

# 『ICTイノベーション講演会（第2回）』を開催



北陸情報通信協議会（HICC）イノベーション部会は、ICT研究開発機能連携推進会議（HIRP）との共催により、3月27日（金）、金沢東急ホテルにおいて、「ICTイノベーション講演会（第2回）」を開催しました。

講演会では、冒頭、イノベーション部会の丹部会長（北陸先端科学技術大学院大学 教授）の挨拶の後、最初に「イノベーション創出に資するICT関係予算について」と題して、総務省情報通信国際戦略局 融合戦略企画官の島田淳一氏から、総務省のICT利活用による街づくり推進の取組や企業規模別・産業別・業種別のICT導入・活用に係る現状と効果及び課題について説明され、今後はICTの利活用が地方創生のキーワードになると話されました。また、ICT分野の研究開発によるイノベーション創出に向けた取組の一つとして、ベンチャー企業や大学等による新技術を用いた事業化への挑戦を支援する「I-Challenge!」プログラムについても説明がありました。

次に、「TOYAMA Free Wi-Fiの取組み」と題して、富山県 経営管理部長の新田 一郎氏から、富山駅周辺のWi-Fiの整備について、当初、各整備主体がそれぞれ計画していたため、ユーザーが移動する度に利用手続きが必要となり煩雑であったこと。そこで、ユーザー目線での対応が必要だとして、富山駅Wi-Fi整備推進協議会を設置し、誰もが、簡単に無料で、切れ目なく利用できるよう共通SSID「TOYAMA Free Wi-Fi」によるワンタップ方式で無料公衆Wi-Fi利用環境を整備したこと、今後は観光拠点や防災拠点での整備を含めサービスエリアの全県域への拡大に向けて取り組むことを話されました。

参加者60名は講演を受け、ICT利活用による地方創生や無料公衆Wi-Fiの整備等について理解を深めました。



【丹部会長の挨拶】



【島田講師】



【新田講師】